

# 令和元年度生涯学習部研修会（岐阜地域）報告

日 時：令和2年2月2日 13時～16時10分

場 所：岐阜大学医学部附属病院 医学部記念会館

テーマ：

『現在の関節リウマチ診療 ～薬物・手術治療からリハビリテーションまで』

講 師：田中 領先生（岐阜大学整形外科 医師 特任助教）

竹中 裕先生（山内ホスピタル リハビリテーション部）

参加者：17名

スタッフ：9名

岐阜地域の生涯学習部研修会は、「関節リウマチ」というテーマで田中領先生から医師の視点で最新の薬物治療方法、外科的治療方法の紹介をPT向けに非常に分かりやすく講義していただきました。近年リウマチ薬の進化によって、股関節は膝関節などの大関節の変形が抑えられるようになってきており、THA・TKA 目的の手術が減少し、足趾の変形に対しての手術が増えてきている傾向にあるとのこと。更に、現在のリウマチ患者も高齢化により、リハビリの目の向けどころが変わってきているのではないかとの見解が印象的でした。

竹中 裕先生は、PT 目線での関節リウマチの基礎知識、過去の文献報告を交えてこれまでの経験を通じての関節リウマチ患者の治療についての印象などを講義していただきました。医師と理学療法士とのディスカッションもあり、本生涯学習部研修会の醍醐味で良かった点かと思えます。

大変良い講習会であったにも関わらず参加者が非常に少なかった点について、来年は多くの方に参加していただける研修会になるよう、テーマや広報活動など、工夫していかなければいけないと感じております。最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました田中先生、竹中先生をはじめ参加者の皆様、当日や準備を含め本研修会参加にあたりご尽力いただきましたスタッフの先生方に心より御礼申し上げます。



生涯学習部 渡邊 翼